



夏ならではの豊かな体験を

園長 河原 宏子

あっという間に7月を迎えました。入園・進級からはや3か月、子供たちが確実に成長しているなど感じる場面が多くなりました。

年少ゆり組は、並ぶ・集まる・人の話を聞く・自分のことは自分でするなど、基本的な生活習慣や態度はもとより、友達と一緒に遊ぼうとするなど、この3か月でずいぶん学んでいます。

年長すみれ組は、当番活動や誕生会の司会など園全体を引っ張る役割をしっかりと担ってくれています。

両クラスで飼育しているカブトムシは大人気で、一生懸命お世話しています。

今月は、個人面談があります。担任とじっくり話し合い、連携し合い、子供たちの更なる成長を促してほしいと思います。

さて、7月は、教育日数が13日と短いですが、プールなど夏ならではの体験はもちろん、その他にも楽しい行事が待っています。坪田マンの運動遊びの会や、5年生・近隣保育園との交流活動を計画しています。人と関わる力を育むためには、様々な人と出会うことが大切です。人との出会いを通して人の温かさを知り、自分も人も大切に作る気持ちを育てていきたいと考えています。一日一日を大切に、夏ならではの豊かな体験を積み上げてまいります。

保護者の方は、「親子縁日」に向けて活動中のことと思います。子供たちの喜ぶ顔を思い浮かべながら協力し合い、頑張っていच्छやることを伺い、保護者・教職員が一丸となって子供たちのために活動している、ということを実感しました。その行動・思いに大変感謝いたします。

もうすぐ夏休みです。家庭での時間は、子供たちにとってとても楽しみなうれしい時間であり、親にとってもじっくりとお子さんに関われる時間です。お子さんと大切な時間を過ごしてほしいと願っています。

<うれしいお知らせです>

年長すみれ組に6月は2名の男児、7月は1名の男児が入園しました。
どうぞよろしく願いいたします。

今月のねらい

<年少ゆり組>

- ① 自分のしたい遊びを楽しみ、友達とふれ合ったりかかわったりして遊ぶ楽しさを感じる。
- ② 園生活の流れや約束が分かり、自分なりに動こうとする。

<年長すみれ組>

- ① 興味のある遊びに取り組む中で、自分なりのめあてをもち、考えたり試したりすることを楽しむ。
- ② 自分の思いを伝えたり、相手の気持ちを受け入れたりしながら、友達と一緒に遊びや生活を進める楽しさを味わう。

園だよりや幼稚園での最近の様子を
ホームページにて配信しています。
ご覧ください。



緑幼稚園 HP
QR コード